

2008年10月30日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 W O W O W
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 崎 信 哉
(コード番号 4839 東証マザーズ)

平成 21 年 3 月 期 (2008 年 度) 第 2 四 半 期 決 算 の お 知 ら せ

平成 21 年 3 月 期 (2008 年 度) 第 2 四 半 期 決 算 (平 成 20 年 4 月 1 日 ~ 平 成 20 年 9 月 30 日) に つ き ま し て、
別 紙 の 通 り お 知 ら せ い た し ま す。

【問合せ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(5414)8090
(IR関係) IR 経 理 部 TEL03(5414)8191

平成 21 年 3 月期（2008 年度）第 2 四半期決算に関するご説明

① 加入状況

薄型デジタルテレビに代表されるデジタル受信機は、平成 20（2008）年 9 月末で約 4,200 万台と、8 月に行われた北京五輪の効果もあり、順調な増加傾向で推移しました。

このような環境下、「UEFA EURO 2008™ サッカー欧州選手権」や「独占生中継！ au by KDDI presents サザンオールスターズ「真夏の感謝祭」30 周年記念 LIVE supported by WOWOW」などのビッグイベントを中心に番組の充実を図り、その良さを訴求することで、加入促進及び解約抑制を図ってまいりました。

その結果、当第 2 四半期（6 ヶ月）の新規加入件数は、348,679 件（前年同期比 54.5%増、内 BS デジタル 264,071 件）、解約件数は 302,015 件（同 11.6%増、内 BS デジタル 173,353 件）となり、新規加入件数から解約件数を差し引きました正味加入件数は 46,664 件の増加（前年同期に比べ 91,711 件の増加）となりました。BS アナログ契約から BS デジタル契約への移行は、60,944 件（前年同期比 15.1%減）となり、当第 2 四半期末の累計正味加入件数は 2,484,428 件（同 4.0%増、内 BS デジタル 1,597,273 件）となりました。

② 収支状況（連結）

当第 2 四半期（6 ヶ月）における連結収支の状況は、累計正味加入件数の増加及びデジタル加入件数の増加により有料放送収入が増加し、売上高は 333 億 61 百万円と前年同期に比べ 10 億 48 百万円（3.2%）の増収となりました。しかし、コンテンツ強化による番組費の大幅増加及び広告宣伝費投下等により、営業利益は、20 億 4 百万円と前年同期に比べ 17 億 69 百万円（46.9%）の減益となりました。営業外におきまして為替差益が 1 億 10 百万円と前年同期に比べ 1 億 23 百万円減少し、経常利益は、22 億 46 百万円と前期に比べ 19 億 2 百万円（45.9%）の減益となりました。四半期純利益は、法人税等 9 億 29 百万円（前年同期比 325.1%増）等を計上したことにより 12 億 15 百万円と前年同期に比べ 20 億 14 百万円（62.4%）の減益となりました。

③ 平成 21 年 3 月期（2008 年度）通期業績予想（連結）

平成 21 年度 3 月期（2008 年度）の連結業績見通しにつきましては、営業収益 666 億円（前期比 1.8%増）、営業利益 30 億円（同 44.9%減）、経常利益 32 億円（同 47.8%減）、当期純利益 21 億円（同 38.9%減）を見込んでおります。また、正味累計加入件数は 6 万件の増加（内、デジタルダブル契約（注 1）4 万件）、期末累計正味加入件数は 250 万件（前期比 2.5%増、内デジタルダブル契約 11 万件）を見込んでおります。

大型イベント番組の積極投下などにより、前期に比べ減益となりましたが、第 2 四半期（6 ヶ月）は正味加入 46,664 件純増と大きく加入者を伸ばすことができました。

第 2 四半期までが大型イベント中心の展開とすると、第 3 四半期以降は主力番組である映画、海外ドラマなどの充実を図り、オリジナル番組を強化いたします。大好評を得た連続ドラマ W「パンドラ」に続く、連続ドラマ W 第 2 弾「プリズナー」を 11 月に、そしてドキュメンタリージャンル初のシリーズ番組「クエスト～探求者たち～」を放送いたします。

これら上質なコンテンツを充実させるとともに、「無料放送の日」を軸とした「番組」訴求型の営業・プロモーションを展開し、3 年連続の加入者純増を果たします。

同時に、放送の完全デジタル化となる平成 23（2011）年に向けて、WOWOW が有料放送のリーディン

グカンパニーとしてあり続けるために、IPTV（注2）など新しい伝送路でのサービスを推し進めていきます。

（注1）デジタルダブル契約は、「同一契約者による2つ目のデジタル契約」のことで、割引料金を適用（月額2,300円の視聴料金を900円に割引）*金額は税抜き

（注2）IPTVとは「Internet Protocol Television」の略で、インターネットを利用して、テレビ放送、映像コンテンツ配信などを行うサービスです。通信速度を保障する機能があるネットワークでは、特定のユーザーに通常の放送と同等の品質を保証したサービスを提供することができます。

当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれております。ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

平成 21 年 3 月期 (2008 年度) 第 2 四半期決算概況表

2008 年 10 月 30 日
株式会社WOWOW

1. 加入状況

(単位：件)

項 目	平成 21 年 3 月期(2008 年度)第 2 四半期			平成 21 年 3 月期(2008 年度)予想	
	実 績	前年同期実績	対前年同期 増減率	予 想 (千件)	対前期 増減率
新規加入件数	348,679	225,641	54.5%	680	21.5%
解約件数	302,015	270,688	11.6%	620	11.6%
正味加入件数 (内、デジタルダブル)	46,664 (25,768)	△45,047	—	60 (40)	—
累計正味加入件数	2,484,428	2,388,538	4.0%	2,498	2.5%
アナログ	887,155	1,126,774	△21.3%	667	△32.8%
デジタル (内、デジタルダブル)	1,597,273 (92,290)	1,261,764	26.6%	1,831 (107)	26.6%

*デジタルダブルは「同一契約者による 2 つ目のデジタル契約」のことで、割引料金を適用 (月額 2,300 円⇒900 円〔税抜き〕)

2. 収支状況(連結)

(単位：百万円)

項 目	平成 21 年 3 月期(2008 年度)第 2 四半期				平成 21 年 3 月期(2008 年度)予想		
	実 績	収入比	前年同期実績	対前年同期 増減率	予 想	収入比	対前期 増減率
売 上 高	33,361	100.0%	32,313	3.2%	66,600	100.0%	1.8%
営 業 利 益	2,004	6.0%	3,774	△46.9%	3,000	4.5%	△44.9%
経 常 利 益	2,246	6.7%	4,148	△45.9%	3,200	4.8%	△47.8%
四半期(当期)純利益	1,215	3.6%	3,229	△62.4%	2,100	3.2%	△38.9%

※百万円未満を切り捨てております。